



# 石見

いわみ

# 神楽

かぐら

進化する伝統芸能

## 石見神楽が日本遺産に認定

### 神々や鬼たちが躍動する神話の世界 ～石見地域で伝承される神楽～

日本遺産は、地域の歴史的的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。この度、石見神楽の里・浜田市をはじめ石見9市町を舞台とするストーリー『神々や鬼たちが躍動する神話の世界～石見地域で伝承される神楽～』が日本遺産に

認定されました！石見神楽は、神へささげる神楽を大切にしながら、時代の変化とともに衣裳や面、演出なども発展を続けてきました。現在も年間を通じ、地域の行事などで盛んに舞われ、神楽と産業、人々の暮らしが関係性を持って息づいています。

## 石見神楽とは？

神楽とは日本古来の神話を題材に、豊作・豊漁に感謝して神様に奉納されてきた伝統芸能。石見神楽は、島根県西部の石見地方の神楽で、かつては神職が神事の際に奉納していましたが、明治以降に民衆に受け継がれました。現在、団体数は130を超え、県外への出張公演や海外公演を行うなど国内外で活躍する団体もあります。



## 石見神楽の特長

**伝統とエンターテインメントの融合**  
勇壮で華麗な舞と、囃子の軽快なリズム、ストーリー性、豪華な衣裳や表情豊かな面、ダイナミックな演出など、伝統芸能ながら娯楽を楽しめるのが石見神楽の魅力です。



**魂揺さぶる小気味よい囃子**  
石見地方でも海沿いの地域で盛んなのは、軽快で激しい八調子神楽です。テンポの速さは石見人の気性そのもの。リズムカルな囃子によって神話を楽しむことができます。



**きらびやかな衣裳にもご注目**  
石見神楽の衣裳は豪華絢爛。金糸・銀糸の刺繍がふんだんに施され、重さ十数キロにもなるもの。立体的な刺繍は「生き物」と呼ばれ、衣裳の命。早替り用の衣裳もあります。



**舞を盛り立てるダイナミックな演出**  
大胆な演出も石見神楽の魅力のひとつ。提灯をヒントに蛇胴を考案して大蛇をリアルに見せ、火花や煙幕の使用で観客の度肝を抜くなど、工夫をこらして舞台を盛り上げます。

## 継承される多彩な演目

古事記や日本書紀など神話を題材にした伝統的な演目のうち、現在上演されているだけでも30種類以上。最近では地域の物語や創作など、オリジナル演目も見られるように。



### 笑顔と幸せ運ぶ神様の舞 恵比須(えびす)

松江市美保関町にある美保神社の祭神で、商売繁盛・豊漁の神でもある「恵比須(エビス)様」の鯛釣りの様子を描いた演目。コミカルな演技やまき餅に見立ててあめ玉をまく演出で観客を笑顔に。

### スピーディーな舞が 迫力満点 塵輪(じんりん)

2神2鬼の立ち合いが見もの「塵輪」は、鬼舞の代表。異国から数万の兵を従えて攻め入ってきた、悪鬼・塵輪を、帯中津日子(タラシナカツヒコ、後の仲哀天皇)が退治するという物語です。



### 手に汗握る花形演目 大蛇(おろち)

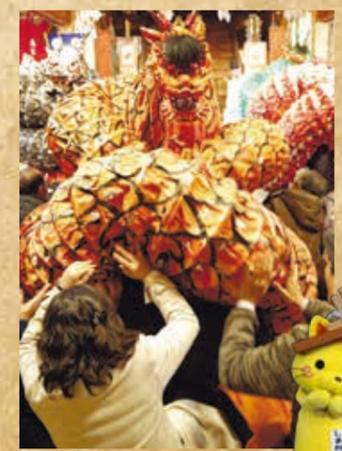
石見神楽の代名詞とも言うべき演目「大蛇」。題材はスサノオノミコトによるヤマタノオロチ退治の神話です。何頭もの大蛇が長い蛇胴を繰って絡み合う姿は圧巻。



## どこで見ることが できるの？

神社の祭礼時の奉納神楽や、毎週末に道の駅や温泉、観光スポットなどで行われる定期公演で見ることができます。神社を会場にした夜神楽の定期公演は雰囲気満点です。

### 島根県西部 石見エリア



石見神楽の詳細情報は  
**こちら!**  
石見地方の市町には、130以上の「社中」があるにや。各地域の公演情報はホームページで確認にや!

